

中部大学 中部高等学術研究所

アジアサマースクール in Bangkok 2011

— GIS とアジアの持続的開発に関わる諸問題をバンコクで学ぼう —

9月1日出発 9月12日朝帰国

1. 主催

中部高等学術研究所、アジア工科大学院 (Asian Institute of Technology、AIT)

2. 対象

学部学生および大学院生。学内 GIS セミナー受講者が望ましいが必須ではありません。GIS やリモートセンシング、アジア新興国、持続的開発に関わる環境、都市や社会、天然資源管理、防災などに興味のある学生、英語授業にチャレンジしたい学生、海外の大学での修士や博士コースへの進学を考えている学生。外部からの参加者（会社や他大学で趣旨に賛同する人）

3. サマースクールの目的

アジアの持続的開発に関わる諸問題と GIS、さらに GIS がその諸問題にどのように貢献しているかについて受講し、発展著しいアジアの現状と問題、GIS の Tool としての有用性に対する認識を深めます。また、現地訪問により、アジアの急速な発展と付随する問題を肌で実感します。講義はすべて英語で行われ、英語による知識の吸収を体験しその重要性を理解します。なお、英語のレベルを考慮し、英語のサポートをプログラムに組み込みます。国際感覚や、卒業論文、修士論文での問題意識をはぐくむことを目指します。

4. 開催場所の AIT (Asian Institute of Technolgy)について

AITは1959年に設立された国際大学院大学で、世界各国から優秀な講師陣のもと、アジア各国を中心に優秀な学生が集まっている。AITは東南アジア、南アジア、アフリカ諸国からの学生、政府職員などが訪れさまざまなトレーニングを実施している実績があり、本サマースクールの受け入れ先として最適である。大学院大学として、タイ国内はもとよりアジアで高い評価を受けており講師陣の質は高い。宿泊施設、インターネット、語学サポートも整備されている。本サマースクールの講師は中部大学教員、AIT教員、国際組織、タイの政府組織の人で構成される。<http://www.ait.ac.th>

5. フライトスケジュール

9月1日中部セントレア発 タイ航空 TG645 11:00 バンコク着 15:00

9月12日バンコク発(11日深夜) タイ航空 TG644 00:05 セントレア着 08:00

## 6. プログラム構成

### 6.1 アジアの持続的な開発に関わる諸問題を学ぶ

講師による諸問題の解説

自然環境（森林とマングローブ）、歴史、都市問題、災害など

### 6.2 GIS や RS などの空間情報処理技術とその持続的開発への貢献について学ぶ

講義と実習

### 6.3 現地見学 6日間

自然、歴史、都市問題に関連する場所の見学、タイ進出の日本企業をひとつを訪問

## 7. 費用・お申込み・問い合わせ等

費用20万円(航空運賃、宿泊込)

なお、現地集合現地離脱可で航空運賃分安くなります

募集人員15名、最低催行人数8人

申込み期限7月28日、ただし、定員に達し次第締め切り

申し込み・問い合わせ [gis@office.chubu.ac.jp](mailto:gis@office.chubu.ac.jp)